



ホームページ



Instagram

キラリ☆輝く ONE FOR ALL, ALL FOR ONE



「美東中学校」に誇りをもっていますか！

一学期も残すところ2週間となりました。新年度・新学年からの3か月間で学校・学年行事やプロジェクト部会での取り組み、何より日頃の授業で多くのことを学び、成長していつている姿を誇らしく思います。生徒の皆さんは「美東中学校」に誇りをもっていますか。その様子を感じ取れる2つの取組を掲載します。

生徒総会は「自分たちの今の立ち位置」を知り、学校生活をよりよくしていく

6月26日(金)午後、生徒総会が行われました。議題は「美東中学校をよりよくするために」と「昼休みにおける体育館使用について」です。総会に至るまで各学年でしっかりと議論し、総会でも積極的な発言が多くありました。何より「自分たちの手」で美東中をよりよくしていきたいという熱い思いが伝わってきました。



総会を進行する様子

意見を発表する1年生

新しいルールを決めるにはどのような手順や手続きが必要なのかを担当の先生方にアドバイスをいただきながら総会を通じて学ぶことができた。要望を出すときには、その根拠を大切にすることは今後の自分にいかせていけると感じた。【生徒会長 3年 田邊 和音】

総会では積極的な発言が多く、進行しやすかった。議長という立場で総会をふり返り、意見を主張する場合に、その理由を付け加えると、会を進行する人や周囲の人にもその思いが伝わるので、理由付けの大切さを学んだ。【議長 3年 山根 佑斗】

美東中をよりよくしていくために活発な意見が出たことは良かった。その中でも3年生が下学年の意見に対して、代替案を含めた意見を発言していたことは良いと感じた。総会に向けてのリハーサルを含め準備の大切さを味わった。【副議長 3年 林 沙優】

小中合同防災教育参観日「美東でまなぼうさい」～「つながり」をもつ～

美東中では昨年度から始めた「美東でまなぼうさい」ですが、今年度は「小学校と一緒に学ぼう」ということで、6月27日(土)に合同参観日で実施しました。災害から命を守るためにはどのような知識をもち、どのような備えをして、実際に起きた場合、どのような動きをすればよいのかなどを学びました。この活動をとおして、児童と生徒の「つながり」、子どもたちと保護者・地域の方との「つながり」などがさらに強くなったように感じました。なお、活動の詳細は「小中一貫教育校だより(7月中旬発行予定)」に掲載します。



児童と生徒が話し合う



保護者と生徒が発表



体育館いっぱいの参観者

7月行事予定（令和8年7月2日現在）※変更等がありましたら、マチコミメールでお知らせします。

1	水		16	木	1, 2年生保護者懇談会・3年生三者懇談会
2	木	着付け体験（家庭科：2年生）	17	金	終業式・県選手権壮行式
3	金		18	土	県選手権大会
4	土		19	日	県選手権大会
5	日		20	月	海の日
6	月		21	火	
7	火	小中合同情報モラル教室 生徒会プロジェクト	22	水	県選手権大会
8	水		23	木	県選手権大会
9	木	性教育講演会（からだ学習）	24	金	
10	金	みとうの日	25	土	
11	土	10日は「みとうの日」 地域・保護者の皆様、小中学生の登 校の様子を見守ってください。	26	日	
12	日		27	月	
13	月		28	火	
14	火	1, 2年生保護者懇談会・3年生三者懇談会	29	水	みとうこぶっちゃん夢ネット
15	水	1, 2年生保護者懇談会・3年生三者懇談会	30	木	
			31	金	

みとうこぶっちゃん夢
ネットは13時30分
美東地域まちづくりセ
ンターで開催します。
年に1度の地域・保護
者・児童生徒・教員の
熟慮の場です。これか
らの美東について一緒
に考えてみませんか？

※青字の行事につきましては、保護者・地域の皆様のご参加・ご参観のほどよろしくお願いします。

8月行事予定（令和8年7月2日現在）※変更等がありましたら、マチコミメールでお知らせします。

3	月	かかしを作ろうプロジェクト ※生徒有志企画	25	火	2学期始業式、給食スタート
7	金	金銀銅サミット（他県とオンライン交流）	26	水	
10	月		27	木	銅山学習（1年生）、生徒会プロジェクト
11	火	山の日	28	金	習熟度テスト・夏休み明けテスト
12	水		29	土	
13	木		30	日	
14	金		31	月	

始業式

10日～14日は
「学校閉庁日」と
なります。

【編集後記】6月半ば、地域の方と一緒に話し合いをする協議の場で、ある方が「最近、中学生がよくあいさつをするようになった。」とお褒めの言葉をいただきました。「どれくらいの生徒があいさつできていますか？」と尋ねたところ、「7割かなあ～」と答えられました。「あらっまだまだですね。」でも「以前よりは良くなっている」という言葉に嬉しく思い、これからも生徒同士の啓発活動をはじめ「あいさつの美東」の伝統を受け継ぎ、何より心豊かな子どもたちを育てていきたいと思っています。地域でも子どもたちにお声かけください。

